

Numbering code		U-LAS06 20001 LJ41			
Course title <English>		労働と法 Law of Employment and Labor Relations		Affiliated department, Job title, Name Institute for Liberal Arts and Sciences Professor, OBATA FUMIKO	
Group		Humanities and Social Sciences		Field(Classification) Jurisprudence, Politics and Economics(Issues)	
Language		Japanese		Old group Group A	
				Number of credits 2	
Number of weekly time blocks		1		Class style Lecture	
				Course offered year/period 2019・First semester	
Day/period		Tue.3		Target year All students	
				Eligible students For all majors	
[Outline and Purpose of the Course]					
<p>将来、企業や研究所、役所、学校等に雇用されて働く人や、起業して人を雇用する立場になる人に向けて、職場で遭遇する可能性のある問題に対する法的解決のあり方を14項目にわたってお伝えしたいと考えています。</p> <p>具体的には、給料や欠勤、残業、内定、昇進、転勤、解雇、年次有給休暇、フレックスタイム、労災、発明者の権利、男女平等、育児・介護休業、パートタイマー、派遣労働者、ストライキ、団結権などを取り上げます。</p>					
[Course Goals]					
将来、企業や研究所、役所、学校等に雇用されて働く際や、起業して人を雇用する際に、職場で遭遇する問題を法的に解決する方法を習得する。					
[Course Schedule and Contents]					
1 イントロダクション 2 労働契約関係の成立と終了 3 労働契約上の権利義務 4 労働条件の決定 5 人事 6 賃金 7 労働時間・休暇・休業 8 男女平等 9 育児・介護休業 10 安全衛生・労災補償 11 非典型雇用 12 労働組合・不当労働行為 13 団体交渉・労働協約 14 団体行動					
[Class requirement]					
None					
[Method, Point of view, and Attainment levels of Evaluation]					
期末試験により評価を決定します。					
[Textbook]					
小畑史子・緒方桂子・竹内寿 『ストゥディア労働法第三版』（有斐閣） 小畑史子 『よくわかる労働法第三版』（ミネルヴァ書房） <u>労働法関係の法律の条文が掲載されている六法等の資料も持参してください。</u>					
Continue to 労働と法(2)					

労働と法(2)

[Reference book, etc.]

(Reference book)

Introduced during class

[Regarding studies out of class (preparation and review)]

いったん理解したつもりでも、表面的な理解にとどまっていると、後から応用ができませんので、授業で学んだことを復習し、深く理解する習慣をつけて下さい。

[Others (office hour, etc.)]

質問があれば、授業の前後にもお答えしますし、時間がなければ他の日時を約束してあらためてお答えします。